

伝統文化交流拠点施設

まちの体験交流館がオープンしました!

7月18日、上一之町と上二之町にまたがる場所に、伝統文化交流拠点施設の「まちの体験交流館」が、オープンしました。オープン当日の式典には、関係者や地域住民ら約100人が出席し、獅子舞が披露されました。

「まちの体験交流館」は、「まちの博物館」と一体的に活用することを目的に、歴史的価値のある旧森邸などを活用して整備した施設です。

「まちの博物館」が高山市の歴史を見て学ぶことが中心であるのに対し、「まちの体験交流館」は伝統文化の体験が中心となっています。一位一刀彫や飛騨春慶などの伝統工芸の実演体験やさるぼぼの人形、水引、匂い袋づくり、着物の着付・舞踊・お茶の体験などができます。施設内には約1,400㎡の広場があり、各種イベントを開催することもできます。イベントなどにご活用ください。



全国で優れた評価

全国児童・生徒木工工作コンクール受賞報告



昨年度開催された第42回全国児童・生徒木工工作コンクールで入賞された高山市の児童・生徒3人が7月25日、市役所を訪問し受賞の喜びを報告されました。

全国より約25,220点もの出品があった中で、全国1位に相当する文部科学大臣賞に齋藤ちひろさん(江名子小4年(当時))、農林水産大臣賞に齋藤結基さん(南小6年(当時))、林野庁長官賞に挾土只徹さん(松倉中3年(当時))が輝きました。

毎年、高山市から出品される作品は全国でも上位に入り、高い評価を受けています。

守りたい人がいる
守りたいまちがある

シリーズ消防団 No.25

上宝支団 第1分団

上宝支団第1分団は、上宝町南部にある在家地区、本郷地区、吉野地区、蔵柱地区の5地区の広大な面積を管轄としています。

第1分団管内は一級河川蔵柱川が流れ、周囲は山に囲まれた自然豊かな地域で、北稜中学校、本郷小学校、本郷保育園、ふるさと歴史館等の施設があり、管内の419世帯を2班体制で守っています。

上宝支団では、山林が多いことから高山消防署上宝分署との合同の林野火災を想定した訓練等も実施しています。また、毎月の機械器具点検や団員としての規律訓練を行い、有事の際の準備を整えています。

今後も、支団、高山消防署上宝分署、自主防災組織と協力しながら地域の安全安心のために尽力していきたく思いますので、ご理解とご協力をお願いします。

牛丸分団長 団員数59人



上宝支団 第1分団(牛丸分団長)以下団員の皆さま

消防団員募集中!

詳しくは消防総務課 (☎ 34-3792) または
各支所、最寄りの消防署まで

編集・発行/高山市総務部広報情報課
〒506-8555 岐阜県高山市花岡町2丁目18番地
TEL/0577-32-3333(代)
FAX/0577-32-7000 (市長室直通)
FAX/0577-35-3174 (広報情報課直通)

E-mail/kouhou@city.takayama.lg.jp
HP/http://www.city.takayama.lg.jp/
携帯用HP/http://mobile.city.takayama.lg.jp/
防災情報などは携帯電話でもご覧いただけます
TEL/0577-35-6000